

## 当院でリハビリテーションを受けられる患者さんへ

### 人工膝関節全置換術後の疼痛/運動恐怖/運動障害に関する研究について

研究機関 医療法人協和会 協和会病院

研究責任者 古賀 優之(川西市立総合医療センター 理学療法科)

研究分担者 藤川 加奈子、前田 旺久(協和会病院 理学療法科)

当院理学療法科では、人工膝関節置換術を受けられた患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。本研究実施にあたり、患者さんへの新たな負担は一切発生いたしません。

研究で用いる情報は法令等を遵守して取り扱い、個人が特定されないように十分留意した上で統計学的解析を行い、学会や学術論文として発表される予定です。

これらの情報が当該研究に用いられることをご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません(ただし、データが公表済みの場合は撤回できない場合があります)。

#### 1. 研究の目的および意義

本研究は、人工膝関節の手術後に生じる痛みや恐怖心と運動の困難さの関連性を明らかにすることを目的としています。これらの結果が明らかになることで、術後早期から生じている具体的な問題点を挙げ、効果的なリハビリテーションの実施につなげることができます。

#### 2. 研究の方法

##### ・研究対象者

2018年4月から2025年3月に人工膝関節全置換を施行された患者様

##### ・研究実施予定期間

承認日から2025年3月31日まで

##### ・研究に用いる情報の種類

匿名化したID年齢、性別、身長、体重、術中所見(術側、手術時間、出血量、創部の大きさなど)、疼痛や運動恐怖、膝運動に関する情報(リハビリテーション実施時に行った疼痛強度、運動恐怖の程度、膝運動の動画といった理学療法評価結果など)

##### ・方法

匿名化された情報からデータシートを作成し、統計学的解析をおこなうことで関連性を明らかにする

・情報の保存

登録されたデータは研究代表者責任の下、研究終了後5年間保存されます。

・研究成果の取り扱い

個人が特定できないよう情報の匿名化を行った上で、学会や学術論文へ投稿を行うことで成果が発表されます。

3. お問い合わせ先

研究分担者:

協和会病院 理学療法科 藤川 加奈子, 前田 旺久

大阪府吹田市岸部北 1-24-1 [Tel:06-6339-3455](tel:06-6339-3455)

研究代表責任者:

川西市立総合医療センター 理学療法科 古賀 優之

兵庫県川西市火打 1-4-1 [Tel:072-789-8199](tel:072-789-8199)

医療法人協和会 協和会病院 理学療法科

2024年6月29日作成